

ここがポイント！

収入保険

①ほぼすべての品目・リスクをカバー

販売収入を補償する保険のため、一部の畜産品目を除き、農家が自ら生産・販売するほぼすべての品目が加入できます。

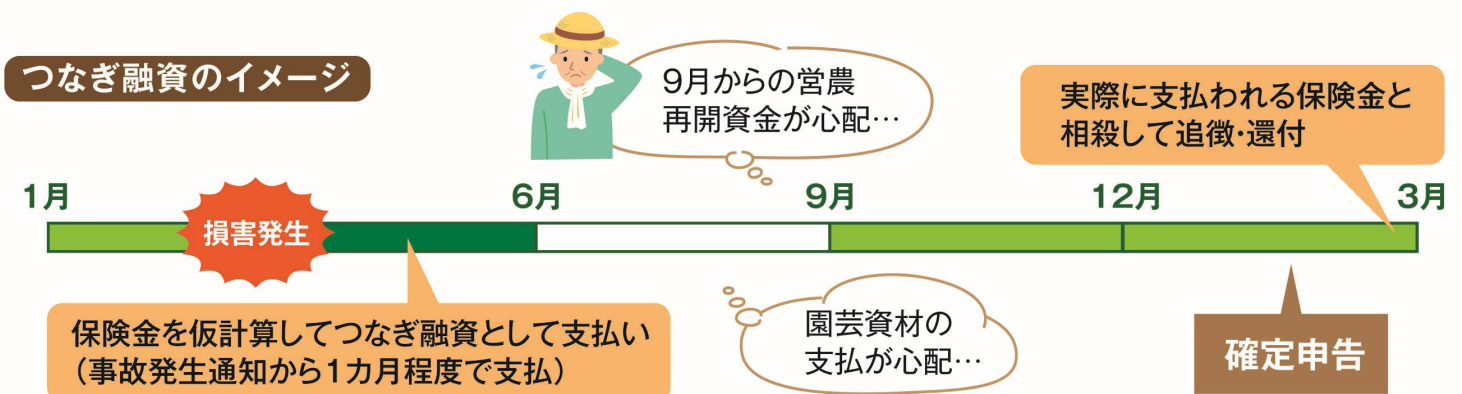
自然災害による収量減少だけでなく、価格低下も含めた「販売収入」を補償します。新型コロナウイルスによる需要低迷やイベント中止による廃棄・栽培見合わせによる収入減少も対象となるため、幅広いリスクに対する農家経営の安定・再建のセーフティネットとして注目されています。

令和元年の引受では、4月末現在で、全国では3,049件(全体の13.4%)、約72億円をお支払いしています。うち高知県では70件(県全体の16.4%)の方におよそ1億7,900万円の支払となっています。

②まさかの時は迅速対応「つなぎ融資」

加入期間の青色申告によって保険金を計算するのが通常のスケジュールですが、大きな災害等により次期作の準備ができない場合などに備え、被害の見込みから保険金等に相当する金額を先払いする無利子の「つなぎ融資」の制度があります。

被害の申告からいくつかの聞き取りを経て、1カ月程度でお支払いしています。お支払いしたつなぎ融資は、青色申告後に支払われる保険金等で精算し、追加払いもしくは差額を返還いただくことになります。



ご加入いただいています

「数十年に一度」の災害は、全国で場所を選ばず、毎年のように発生しています。また新型コロナウイルス感染症流行に伴う、予想だにしない収入減少への備えとして、ますます収入保険制度の重要性が高まっています。

高知県内で実際に収入保険に加入している方のお話をご紹介します。

つなぎ融資の依頼も素早く対応

【高知市 中山 英之さん(66)】

栽培作物: コリ48アール

長く花き農家としてやってきましたが、今年のコロナのようなケースは初めてで想像外でした。これからはライフスタイルも変わり、花を使用するイベントも減ってくるかもしれません。不安を抱えて栽培するなか、つなぎ融資の依頼も素早く対応してくれました。コロナがいつ収束するかは分かりませんが、加入を勧めてくれて本当に良かったと思っています。



金額補償や単価の下落でも対象

【香南市 岡崎 更行 さん(44)】

栽培作物: うんしゅうみかん(露地)100アール

(ハウス)33アール

水稻26アール

今まで果樹共済に加入していましたが、収入保険は収量補償ではなく金額補償であること、また、果樹共済では対象外だった事故が対象になることや、単価が下落した時も対象になることで加入しました。

ハウスみかん部会の地区支部長をやっているのので、いざという時に頼りになる収入保険については、部会全員が加入してほしいです。

被害の影響を残さず作付できた

【四万十町 武田 茂行さん(76)・恭子さん(67)】

栽培作物: ショウガ75アール、水稻160アール

昨年は被害が大きいつなぎ融資を申請しましたが、支払いが早くて助かりました。病気が出た圃場のショウガをとるためにも人件費がかかるので、つなぎ融資で払えてよかったです。以前ショウガを栽培していた人が被害の様子を見て「10年は経営に影響が出る」と言っていたのですが、収入保険のおかげで影響を残さずにすみました。被害の翌年にマイナスから作付するのとゼロから始められるのは大きな違いです。



高知県内のNOSA I 組合

高知県農業共済組合 本所 吾川郡いの町枝川 2410-22 TEL 088-856-6550

ホームページ: <http://www.nosai-kochi.or.jp/>

○東 部 支 所 088-864-2220

○安芸事業所 0887-35-2275

○中 部 支 所 088-856-7111

○西 部 支 所 0880-22-4333

○幡多事業所 0880-37-5537

